

太田川河川事務所

記者発表・配付資料

記者発表資料
配布日時

平成28年9月23日
15:00 配付

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

「平成26年8月豪雨」による土石流被害箇所における 土石流警報装置（ワイヤーセンサー）の誤警報について （最終報）

1. 概要

9月20日にお知らせした土石流警報装置の誤警報につきましては、下記原因を特定し、損傷した通信線を9月21日に交換、警報装置についても異常が無いことが確認出来たため、本日17時に運用を再開することとしました。

2. 誤警報の原因

倒木もしくは落枝が通信線を直撃した際に、通信線を木幹に支持していた箇所で異常な引っ張りが発生し、通信線の外周被覆及び芯線を損傷させたものと原因を特定しました。

3. 経緯

9月20日	10:00	土石流警報装置の警報（1回目）
	10:11	現地確認した職員より溪流の異常なしの連絡あり。 職員による現場点検開始。
	10:13~23	消防、警察、安佐南区へ誤報の連絡（消防は出動済）
	11:20	土石流警報装置の警報（2回目）
	11:48	土石流警報装置の警報（3回目）
	12:00~	点検業者到着。調査開始。 機器・ワイヤーセンサー・通信線の点検、材料手配
9月21日	10:30	点検業者による通信線復旧作業を開始。
	12:50	通信線の復旧作業完了。（警報装置については継続監視）
9月23日	13:30	警報装置の異常なしを確認
	17:00	警報装置の運用を再開。（復旧完了）

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局

太田川河川事務所 082-221-2436 （代表）

【担当・問い合わせ先】

建設専門官 金子 秀樹

工務第二課長 國時 正博

(原因と特定した箇所の状況と復旧状況)



通信線の損傷部



通信線の復旧状況